

「相続」について調べる

「相続」に関する調べ方のガイドです。図書館では、様々なツールから情報を入手できます。

調べ方の案内

- ①事典や辞書で調べる ②本で調べる ③雑誌で調べる ④新聞で調べる
⑤インターネットで調べる ⑥相談窓口の紹介

キーワードを挙げてみよう

資料検索端末（OPAC）や各種データベースを検索する際に入力するキーワードの例です。

〈主なキーワード〉

相続 遺言 遺産 贈与 相続法 相続税 成年後見制度 終活など

事典や辞書で調べる

調べたいテーマの意味が不明確な場合は「キーワード」を手がかりに、用語事典などを引いてみましょう。

書名	著者・出版社等	分類
『有斐閣法律用語辞典』 2020年	有斐閣	320
『民法 親族・相続』 2022年	有斐閣	324
『法律書式の作成全集』 2021年	自由国民社	327
『仙台国税局管内 評価倍率表 令和4年分』 2022年	大蔵財務協会	SD34
『仙台国税局管内 路線価図 令和4年分』 2022年	大蔵財務協会	SD34

（事典・辞書などの参考図書には分類の前に「R」が、郷土の行政資料には「SD」がついています）

※路線価とは、相続税や贈与税の計算の目安に用いられる土地の評価価格です。

本で調べる

〈仙台市図書館の本を探す〉

- テーマの棚に行って探す

相続に関連する本を探すときは、まず各テーマの棚へ行ってみましょう。

〈関連分野の分類〉

324	相続法	345	相続税	367.7	高齢者	385	葬送儀礼
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	------

- 資料検索端末（館内 OPAC）で調べる

各図書館にある資料検索端末で、図書館の蔵書を調べることができます。

資料の状態（在庫・貸出中など）、配架場所、請求記号（背ラベルに表示の分類）などがわかります。

また、図書館のホームページ（Web OPAC）からも蔵書検索ができます。

<https://lib-www.smt.city.sendai.jp/>（仙台市図書館ホームページ）

＜図書館で所蔵している関連図書の例＞

書名	著者・編者等	分類
『相続の諸手続きと届出がすべてわかる本』 2022年	河原崎 弘	324
『相続をちょっとシンプルに 気づきをうながすための ケアフル相続入門』 2022年	上村 拓郎	324
『親子で知っておきたいはじめての相続と遺言』 2022年	ベンチャーサポート 相続税理士法人	324
『一番わかりやすい相続・贈与の本』 2022年	曾根 恵子	324
『図解でわかる改正民法・不動産登記法の基本』 2021年	岡 信太郎	324
『遺言書保管制度の利用の仕方』 2020年	碓井 孝介	324
『相続と贈与がわかる本』 2022年	桑原 亜矢子	345
『上手な相続は生前贈与で決まる！ 図解でわかりやすい 89 の ポイント』 2021年	松本 有史	345
『わかりやすい相続税・贈与税と相続対策』 2022年	加藤 厚	345
『家族に感謝される終活整理術』 2022年	内藤 久	367
『一番よくわかる身近な人が亡くなったときの届け出・ 手続き・生活設計』 2021年	TOTAL	385
『ぜんぶわかる葬儀・法要・相続の手続きとマナー』 2021年	市川 愛	385

雑誌で調べる

●インターネットを使って雑誌記事を探す

1 「国立国会図書館オンライン」(NDL ONLINE)

<https://ndlonline.ndl.go.jp/>

国内で刊行された学術雑誌、紀要を中心に人文科学・社会科学・自然科学の記事情報が検索できます。

2 「CiNii(サイニィ) : NII 論文情報ナビゲータ」

<https://cir.nii.ac.jp/>

国内で発行された論文や図書・雑誌などの学術情報が検索できるデータベースサービスです。

＜こんな記事・論文が検索できます＞

記事・論文情報
【最新！相続税対策の要点：資産防衛術の基本】 小林 義崇 週刊東洋経済（通号 7061） 2022-7-2 p82-83
【まずは登記簿の名義確認を ねずみ算式に増える相続人：相続登記】村山 澄江 エコ ノミスト 100(20)（通号 4747） 2022-5-24 p28-30
【親も子も、日本一わかりやすい 実家の相続：これまでのやり方がダメになる？税制 改正はどうか？生前贈与スペシャルガイド】 プレジデント 60(1)（通号 1088） 2022-1-14 p11-13

新聞で調べる

●原紙／縮刷版

新聞コーナーにあります。縮刷版は現物の新聞をそのまま縮小して冊子体にしたもので、巻頭の索引を使うと関連するテーマの新聞記事が検索できます。

●マイクロフィルム（河北新報）

明治30年1月分から所蔵しています。（市民図書館4F・一部欠号あり）

●新聞記事をデータベースで探す

探しているテーマの新聞記事をテーマ、キーワード、日付等から検索して全文を読むことができます。

<図書館で利用できる新聞記事データベース>

データベース名	収録期間	提供館
河北新報データベース	1991年8月から	全館
日経テレコン《日経4紙》	1975年4月から（一部）	市民・泉・宮城野
朝日新聞クロスサーチ	テキスト検索は1985年から （縮刷版は1945～1999年）	全館

<こんな新聞記事が検索できます>

記事情報
[わが家の相続会議:49／認知症による相続トラブル 遺言状、症状が表れる前に] 朝日新聞 2022年7月9日（朝刊）
[生き生きライフ／相続登記の申請 義務に] 河北新報 2022年7月14日 本紙(夕刊)
[法定相続人以外に財産残す方法は？／橘慶太税理士に聞く] 河北新報 2022年3月31日 本紙(朝刊)
[暮らしの法律相談／墓地や仏壇 祭祀財産の相続] 河北新報 2021年9月30日 本紙(朝刊)

インターネットで調べる

キーワードを参考に、手がかりとなる単語や分野から関連サイトを検索しましょう。

●関連サイトの紹介

1「裁判所ホームページ」https://www.courts.go.jp/saiban/qa_kazi/index.html
裁判手続きの家事事件Q&Aに、相続・遺産分割・遺言の項目があり、手続の説明と申立てに必要な費用や書類について知ることができます。

2「国税庁ホームページ」<https://www.nta.go.jp/>
相続税・贈与税特集にそれらの仕組みのわかりやすい解説やよくある質問に対する回答、申告のしかたなどが載っています。

3「法テラス（日本司法支援センター）」
https://www.houterasu.or.jp/service/souzoku_igon/index.html
相続・遺言でよくある問い合わせ一覧で、質問に対する回答を紹介しています。

4 「日本公証人連合会」 <https://www.koshonin.gr.jp/business/b01>

相続に関する遺言について公証事務Q & Aで照会しています。

相談窓口の紹介

- 仙台市役所ホームページ→くらしの情報→手続きと相談→相談→市政・行政の相談→市民相談のご案内

<https://www.city.sendai.jp/kochotoke-kocho/kurashi/tetsuzuki/sodan/shise/annai.html>

- ・ 仙台市役所 TEL:022-214-6132
- ・ 青葉区役所 TEL:022-225-7211
- ・ 宮城野区役所 TEL:022-291-2111
- ・ 若林区役所 TEL:022-282-1111
- ・ 太白区役所 TEL:022-247-1111
- ・ 泉区役所 TEL:022-372-3111
- ・ 宮城総合支所 TEL:022-392-2111
- ・ 秋保総合支所 TEL:022-399-2111

法律、税務、登記・行政手続きなどについて、専門的な知識を有する相談員が無料で相談に応じます。予約が必要な場合もありますので、事前に各区役所の区民生活課、宮城総合支所まちづくり推進課へお問い合わせください。

- 法テラス宮城

<https://www.houterasu.or.jp/chihoujimusho/miyagi/index.html>

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目6番1号 一番町平和ビル6階

TEL:0570-078369 法テラスサポートダイヤル:0570-078374

問い合わせ内容に応じて、問題を解決するための法制度や手続き、適切な相談窓口をご案内しています。

- 宮城県行政書士会 <https://www.miyagi-gyosei.or.jp/>

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目5番22号

TEL:022-261-6768 FAX:022-297-0610

法律に基づいて官公署に提出する書類や権利義務・事実証明に関する書類を作成すること、提出手続代理や相談に応じることを業務としています。

- 宮城県司法書士会 <https://www.miyashikai.jp/>

〒980-0821 仙台市青葉区春日町8番1号

TEL:022-263-6755 FAX:022-263-6756

不動産の売買・相続・贈与による登記やこれらの手続きに関する相談を受けています。

- ☆ 困ったとき・資料が見つからないときは

読みたい本が見つからないときや、機械の操作が分からないときなどは、どうぞお気軽にカウンターの職員にお声がけください。

2023年3月